



2023年5月12日

各 位

上場会社名 株式会社 加藤製作所
代表者 代表取締役社長 加藤 公康
(コード番号 6390)
問合せ先責任者 執行役員財務統括部長 柳原 秀匡
(TEL 03-3458-1130)

2023年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年2月13日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異について

2023年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 57,000	百万円 500	百万円 900	百万円 1,500	円 銭 128.02
実績値(B)	57,530	1,258	1,865	2,403	205.09
増減額(B-A)	530	758	965	903	—
増減率(%)	0.9	151.8	107.3	60.2	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	63,549	△7,222	△6,929	△9,575	△817.19

2. 差異の理由

2023年3月期通期の当社を取り巻く事業環境につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、景気は持ち直しの動きがみられたものの、ロシア・ウクライナ情勢に起因したサプライチェーンの混乱により一部部品の入荷が遅れ生産面で影響を受けました。

そのような状況が続くなか、当社では中期経営計画にて掲げた「収益性の改善・強化」を目的とする各施策を全社で推進し、業績の改善に努めてまいりました。

結果として、売上高は前回公表の予想値から大幅な乖離はなかった一方で、前述の施策が実を結んできたことに加え、当初見込んでいた原価高騰の影響が想定より少なかったこと、さらに一層の経費削減に努めたことにより営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各損益数値は、予想値を大幅に上回る結果となりました。

以 上